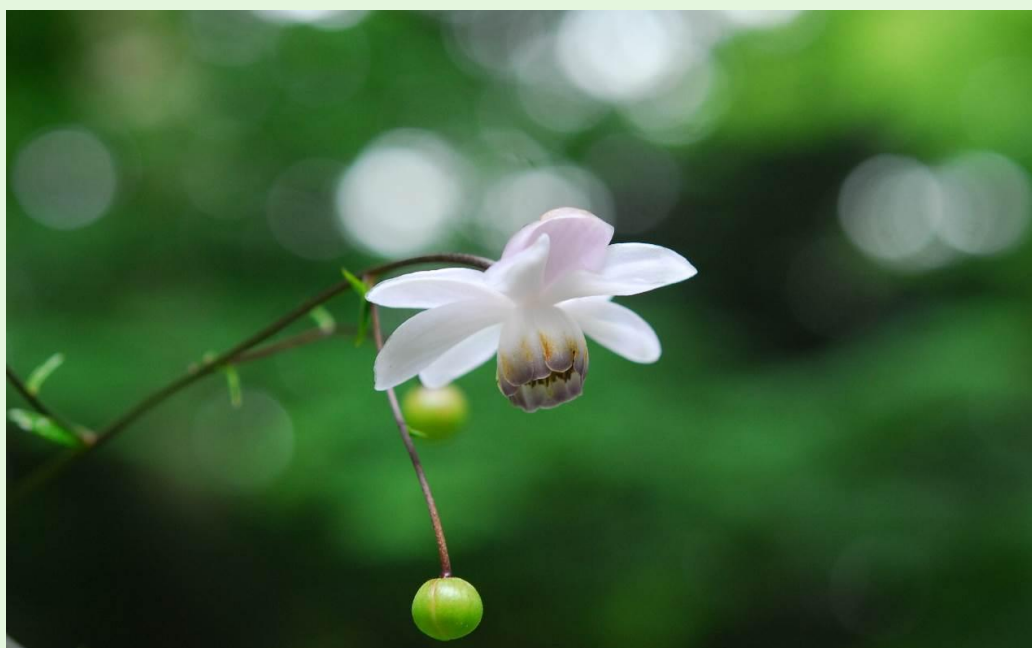


六甲高山植物園 林床に咲く涼しげな花 森の妖精 レンゲショウマが見頃です！

六甲山観光株式会社(本社:神戸市灘区 社長:妹尾昭孝)が運営を行っている六甲高山植物園では、「レンゲショウマ」が見頃を迎えました。

レンゲショウマは、キンポウゲ科の多年草で、1属1種の日本の固有種です。東北地方南部から中部地方までに点々と分布していて、近畿地方では奈良県大峰山の石灰岩地にのみ自生しています。蓮に似た花の直径は3cmほどで、下向きに咲きます。ろう細工のような半透明の薄紫色の花が美しく、カメラマンを中心にファンの多い花です。林床の木漏れ日の中で花が揺れる様子は、涼しげです。当園のレンゲショウマの見頃は8月下旬までの見込みです。



■「キレンゲショウマ」も見頃！

「キレンゲショウマ(アジサイ科)」は、レンゲショウマに似た黄色の花が咲くことから名付けられました。当園では約3,000株を栽培しており、栽培下では日本最大の群落です。明治21年に東京帝国大学初代植物学教授矢田部良吉により発見され、同23年に新属、新種の植物として発表されました。キレンゲショウマも見頃です。



■イベント情報「しょくぶつとむし」

植物と虫の関わりについて学べる企画展です。園内で虫を観察できるポイントに解説板を設置するほか、カブトムシの生体や食虫植物を展示します。六甲山の豊かな自然に囲まれた園内で、生きた教材を通して身近な自然に触れる体験ができます。

【開催日】開催中～9月23日(水・祝)【参加費】 無料(別途入園料要)

◆リリースに関するお問い合わせ先

六甲高山植物園

TEL:078-891-1247 / FAX:078-891-0137

〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【開園期間】 開園中～11月29日(日) ※休園日あり。HPを要確認。

【開園時間】 10:00～17:00(16:30 チケット販売終了)

【入園料】 大人(中学生以上)900円 / 小人(4歳～小学生)450円

【駐車料金】 1,000円、繁忙日 2,000円(8月13日(木)～8月16日(日)、9月20日(日)～9月22日(火・祝))

※荒天により営業・イベントの内容を変更・中止する場合があります。



六甲高山植物園